

事業所名

児童発達支援 ことりクラブ

支援プログラム

作成日

R8 年

4 月

1 日

法人（事業所）理念		「精神」「知性」「身体」のバランスのとれた全人的成長を願う。ひとり一人に寄り添い、丁寧な療育を行い成長に伴走していく。										
支援方針		こどもひとり一人の個性や発達の状況を理解し、音楽・製作・運動あそびを通して豊かな心を育みます。										
営業時間		9	時	0	分から	17	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・ 支援員との信頼関係をつくる ・ 生活リズムを整える ・ 更衣を自分でできるようになる(ボタンをとめる、ファスナー、靴下の着脱) ・ 身辺自立(排泄など)										
	運動・感覚	・ 毎回の体育あそびで、粗大運動を中心行い体幹を鍛えたりボディーバランスを養う ・ 感触あそびを取り入れる ・ 苦手なことにもチャレンジする										
	認知・行動	・ スケジュールを目に見えるように提示して、することの流れを知り、見通しをもって活動に参加する。 ・ 数や色への興味付け ・ 工作で形などを覚える ・ 苦手な事にもチャレンジし、できた時には賞賛して支援員も一緒に喜び、共感する。										
	言語 コミュニケーション	・ 支援員との信頼関係を図り、リラックスして話せる環境設定により、気持ちの表現をする。 ・ 一緒に過ごすお友だちと協力したりするプログラムを取り入れて横の繋がりを広げる。 ・ 身体を動かすことで発語や語彙を増やすきっかけをつくれます。										
	人間関係 社会性	・ 支援員との信頼関係を構築し、リラックスして話せるような環境設定 ・ ルールを守る ・ 小集団の中で、出来ることを増やし、過程や園での生活に活かせるように支援致します。										
家族支援		保護者の不安なことに耳を傾け、心配事を軽減できるようにする。 ・ 面談を適宜行う						移行支援		関係機関との連携を行う		
地域支援・地域連携		利用児童の園や関係機関、事業所との連携を図ります。						職員の質の向上		法人内での研修、スタッフ間での振り返り、外部研修への参加、事業所見学など他事業所との情報交換や情報収集を図る		
主な行事等		①大きな体育館があることが高評価です。毎回の体育遊びを通して心身の成長を図ります。また、期間限定でプール遊びもありますので、楽しく水あそびができたり、水中での身体の力のや呼吸など調整にもつながります。②年間通じて、季節に応じた工作を作ります、指先を使ったりハサミを操作したりのりを使ったりなど形あるものをつくれます。③通常クラスとは違う形で、特別プログラムとして館外に出かけることを企画し、普段では経験できないことにチャレンジする。また、放課後等デイサービスおおぞらと合同の館外プログラムも実施し、交流を図る。										